

- 問1 世界全体の統計において、人口の割合が約7.9%であるのに対し、二酸化炭素の排出割合が約20.1%を占めている州があります。この州は、南北に長い大陸の形状をしています。該当する名称として正しいものはどれですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. アジア州 2. 北アメリカ州 3. 南アメリカ州 4. オセアニア州
- 問2 世界の農産物生産量において、大豆の32.5%、とうもろこしの35.2%という極めて高い世界シェアを占める一方、小麦のシェアは10.6%にとどまり、カカオ豆の生産がほとんど行われていない地域はどこですか。 (2026年 福岡県公立入試 類似)
1. 北アメリカ州 2. 東南アジア 3. ヨーロッパ州 4. 南アメリカ州
- 問3 アメリカ合衆国の農業地域に関する記述のうち、各地の統計データや地理的特徴を説明したものとして、正しい組み合わせはどれですか。 (2017年 三重県公立入試 類似)
1. 温暖なミシシッピ川下流域の低湿地を中心とした、機械化による小麦栽培 2. 冷涼な五大湖周辺の気候を活かした、大規模なとうもろこし栽培 3. 乾燥した北部のグレートプレーンズを中心とした、広大な農地での綿花栽培 4. 中西部のイリノイ州付近を中心とした、肥沃な土壌を活かしたとうもろこし栽培
- 問4 アメリカ合衆国の農業において、西経100度の経線付近は大きな土地利用の転換点となっています。この経線付近が農業の境界となる理由について、自然環境の観点から説明したものとして最も適切なものを選んでください。 (2021年 宮城県公立入試 類似)
1. この経線に沿って巨大な山脈が南北に走っており、東西で日照時間に極端な差が生まれるため 2. この経線より西側は北極からの寒気の影響を強く受け、年間を通じて気温が氷点下となるため 3. この経線を境に土壌の成分が大きく変わり、西側では作物の栽培が一切不可能になるため 4. この経線を境に年間降水量が約500mm前後となり、東側は湿潤な気候、西側は乾燥した気候に分かれるため
- 問5 アメリカ合衆国において、ヒスパニックの人口割合が高い州の分布状況とその背景について述べた文として、正しいものを選択してください。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 工業が発達した北東部の州で割合が高く、ヨーロッパからの移民が最初に定住した歴史が影響している。 2. 綿花栽培が盛んだった南東部の州で割合が高く、かつて奴隷として連れてこられた人々の末裔が多い。 3. 広大な農地が広がる中央部の州で割合が高く、大規模な小麦農業の労働力として移住した人々が多い。 4. メキシコとの国境に近い南西部の州で割合が高く、地理的な近接性が移民の多さに影響している。
- 問6 世界の農産物の流通において、アメリカ合衆国はとうもろこしの生産量で世界第1位を占めています。また、世界全体の輸出量における国別割合を示した統計においても、アメリカ合衆国は世界最大のシェアを誇っています。このようなアメリカ合衆国の農業の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
1. 生産されたとうもろこしの大部分は国内の家畜の飼料やバイオ燃料として消費されるため、輸出量が占める世界シェアは年々低下している。 2. 広大な土地で大型機械を利用した大規模な農業を行い、自国での消費だけでなく世界各地へ農産物を供給する商業的な農業を展開している。 3. アジア州やヨーロッパ州からの輸入農産物に対抗するため、政府が輸出を厳しく制限して国内市場の保護を最優先している。 4. 家族経営を中心とした小規模な農地で、単位面積あたりの収穫量を高める労働集約的な農業を行い、高品質な作物のみを輸出している。
- 問7 アメリカ合衆国では、広大な国土の中で気候や土壌などの自然条件に合わせ、それぞれの土地に最も適した農産物を集中的に生産する合理的な農業が行われています。中西部のイリノイ州周辺でとうもろこし、北部のグレートプレーンズで小麦、南部のミシシッピ川下流域で綿花の生産が盛んであるような、地域の環境に適した農作物を栽培する仕組みを何と呼びますか。 (2017年 三重県公立入試 類似)
1. 適地適作 2. 二毛作 3. 等高線耕作 4. 企業的穀物農業
- 問8 アメリカ合衆国の社会において、ヒスパニックの人口が増加している背景やその影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
1. 19世紀にヨーロッパから移住してきた人々が中心となり、伝統的なキリスト教文化を広めている。 2. アメリカ合衆国の公用語が英語からスペイン語に変更される動きが、連邦議会で決定した。 3. スペイン語を話す労働者が増えたため、選挙や宣伝活動でスペイン語が使われる機会が増えている。 4. 主にアジア諸国からの移住者が多いため、西海岸の都市部において仏教徒が急増している。
- 問9 アメリカ合衆国のサンフランシスコ近郊で、情報技術産業（ICT）が世界をリードする規模にまで発展した主な背景として、最も適切な説明を次のの中から選びなさい。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. 大学や研究機関と企業が連携し、新しい技術やサービスを生み出す仕組みが整っていたため。 2. メキシコ湾沿岸の広大な土地を活用し、安価な労働力による大規模な工場建設が進んだため。 3. 温暖な気候を求めて、北東部のスノーベルトから自動車産業の熟練工が大量に移住したため。 4. 五大湖周辺で産出される鉄鉱石や石炭を利用し、大型の計算機を製造するのに適していたため。
- 問10 日本の自動車産業などがアメリカ合衆国に多数の拠点を置き、現地生産を拡大させてきた背景と目的に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 兵庫県公立入試 類似)
1. 輸出の急増による日米間の貿易摩擦を解消し、現地での雇用を創出するため 2. 広大な農地を利用した原材料の確保を行い、農業分野での利益を最大化するため 3. 日本国内の資源が枯渇したため、鉱業などのエネルギー資源を現地で確保するため 4. アメリカ合衆国の安価な労働力を活用し、日本国内向けの製品を安く製造するため
- 問11 2016年の世界貿易の統計において、輸出額が約1.5兆ドルであるのに対し、輸入額が約2.2兆ドルに達しており、輸出額よりも輸入額が大幅に上回っていることが特徴である国はどこか、次の中から選びなさい。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
1. 日本 2. アメリカ合衆国 3. ドイツ 4. 中国
- 問12 アメリカ、カナダ、フランスの3か国の輸出統計を比較した際、輸出総額が約1兆7500億ドルと突出して大きく、かつ「機械類」が輸出全体の22.8パーセントを占めている国の産業的特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 鳥取県公立入試 類似)
1. 内陸部の広大な小麦地帯を背景に、農産物の輸出額が工業製品の輸出額を大きく上回っている。 2. 政府による強力な保護政策により、ワインや乳製品などの伝統的な農産加工品の輸出に特化している。 3. 北極海沿岸の資源開発により、輸出の過半数を天然ガスと鉄鉱石が占めるようになっている。 4. 世界最大の消費市場であるとともに、航空機や電子機器などの先端技術を用いた工業製品の供給地となっている。